

水郷小見川少年自然の家 新型コロナウイルス感染症防止策 ver.2
新型コロナウイルス感染症に対応した施設利用について

千葉県立水郷小見川少年自然の家

千葉県立水郷小見川少年自然の家では、ご利用の皆様が安心・安全にご利用いただけるよう、「新しい生活様式」を考慮し、次の通り対応いたします。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

当施設の取り組み

- 利用者と職員による「持ち込まない」「感染しない」「感染させない」と安全第一に運営いたします。
- 宿泊利用について、今後の日程変更・新規予約申込は、宿泊定員の50%（約100名程度）・同日の宿泊は2団体までを上限の目安とし、ゆとりある宿泊室、利用施設、食堂や入浴時間の時間変更ができるようにします。
- 利用者用玄関等とトイレの出口に手指消毒用アルコールを配置します。
- 食堂の座席数は100席とし、1m以上の間隔をあげ、1つのテーブルに4人掛け（仕切りを使い対面）で食事をとります。また、100名以下の団体の場合、
- 食事の提供は、当面の間バイキングを中止し、盛り付けまたはお弁当で提供します。
- 各活動は、消毒等のため、実際の活動時間が短くなります。それを考慮しての活動プログラム作成をします。
- 野外炊事については、8月より試験的に行い、9月から再開をいたします。なお、密を避けるため、当面の間1班6名以下とし、最大12班まで計72名までとします。大鍋については、しばらくの間休止となります。
- 使用した場所・物につきましては、事前・事後にできる限りの消毒を行います。範囲が広く使用する場所・物も多いため、利用者による『自分が触れた場所・物は自分で消毒』にご協力をお願いします。
- 施設職員は毎日朝夕2回の体調確認※¹を行い、体調不良※²があった場合は勤務を取りやめます。
- 窓口を含め、職員はマスクなど（場合によってはフェイスシールド）を着用して対応させていただきます。ただし、各種活動の指導中は外す場合があります。

※1 体調確認…検温、呼吸器または味覚や嗅覚の異常、強い倦怠感、腹痛（下痢）などの有無の確認

※2 体調不良…平熱より1度以上高い熱または発熱の自覚、体調確認※¹で異常があった場合

※3 新型コロナウイルス感染防止策…「マスクの着用」、「手洗いの徹底」、「手指の消毒」、「『三つの密』を徹底的に避けること」、「室内の換気」、「人と人との距離を適切に取ること」、「使用した場所・物などの消毒」など

※4 感染地域への渡航歴等…新型コロナウイルス感染症（COVID-19）により、渡航制限がある国への渡航歴、または国内感染拡大地域への移動歴がある。または、同居家族に前出の渡航歴や移動歴がある。

※5 消毒薬等…手指消毒や『自分の触れた場所・物は自分で消毒』のための消毒薬や除菌剤。アルコール消毒薬（アルコール含有量70%以上）（酒類を除く）が望ましい。アルコールアレルギーの方は、アルコール以外のご自分に合う消毒薬をご準備ください。

界面活性剤系の消毒液等のご遠慮ください。

利用される皆さまへのお願い

【利用者共通のお願い】

- ◎ 参加者全員に新型コロナウイルス感染防止策^{※3}の徹底をお願いいたします。
- ◎ 新型コロナウイルスの感染状況や、事前や当日の体調により、利用をお断りする場合があります。
- ◎ 参加者全員が必要数のマスク(1枚/1日以上、予備)をご持参ください。
- ◎ 参加者がマスクや消毒薬等^{※5}を忘れた場合の対応は団体でお願いします。(施設での販売や配布はありません)
- ◎ ドアノブ、手すり、スイッチ等の共用部分は、可能な限り触れる回数を減らしましょう。
- ◎ 消毒薬等^{※5}などを、参加者各自でもご用意いただき、『自分が触れた場所・物は自分で消毒』にご協力ください。
- ◎ 利用期間中に体調不良^{※2}の方が発生した場合、原則として新型コロナウイルス感染症の疑いとして対応し、対象者もしくは対象団体に、なるべく速やかに退所願いますので、ご協力をお願いします。
- ◎ 他団体との交流は自粛をお願いします。
- ◎ ゴミの持ち帰りをお願いします。

1. 申込時のお願い

- 今後の状況によっては、再び利用中止となる場合もありますので、ご承知おきください。
- 宿泊の場合は利用前日から14日前までの体調確認^{※1}を、日帰りの場合は利用前日から7日間前までの体調確認をしてください。
- 参加者の方に体調不良^{※2}の方がいる場合は、対象者または対象団体のご利用をお断りする場合があります。

2. 持参物品や服装等のお願い

- 各団体で、消毒薬等^{※5}、マスク、上履き、は必ずご持参ください。
- 参加者各自で、ハンカチ・タオル等の手を拭くためのものを用意し、シェアしないでください
- 入所持・退所時を含め、マスクを必ず着用してください。ただし、屋外での活動中は熱中症予防のためなどから、着用しなくてもよい場面はあります。
- 各自で、ゴミ袋をご持参ください。特にマスク等を捨てるためにシールパックがあると便利です。

3. 利用におけるお願い(宿泊・日帰り共に)

- 施設までの交通手段(公共交通機関や車(バス))の利用前に、体調確認^{※1}を行ってください。
- 利用当日の朝、または利用直前の体調確認で体調不良^{※2}の方の利用をお断りします。
- 利用前日を含め3日前までに、体調不良^{※2}があった方の利用はお断りします。
- 利用前日を含め14日前までに、体調不良^{※2}があった方は利用をご検討ください。
- 利用前日を含め14日前までに、感染地域への渡航歴等^{※4}のある方は利用をご検討ください。
- 利用前日を含め14日前までに、感染地域への渡航歴等^{※4}があり、かつ、利用前日を含め14日前までに体調不良^{※2}があった方は利用をお断りします。

4. 来所におけるお願い

- 入所直前(または当日朝)に体調確認^{※1}を行い、体調不良^{※2}があった場合(利用日より4日前)は来所を取りやめてください。
- 来所の際には、必ず、マスクを着用してください。
- 利用する交通機関において、1時間に5～10分程度の換気を行ってください(休憩を取るなど)。
- 緊急車両を準備してください。(事前に対象者の搬送についてご検討ください。)

5. 活動におけるお願い（活動毎の詳細はお問い合わせください）

- 必ず、マスクを着用してください。（ただし、屋外の一部の活動はその限りではありません）
- 小まめに手洗い・うがいを励行してください。また手指消毒も励行してください。
- 手洗い後のタオルやハンカチはシェアしないでください。
- 近距離での会話や発声、高唱は避けるようにしてください。
- 「『三つの密』を徹底的に避けること」、「室内の換気」、「人と人との距離を適切に取ること」にご協力をお願いします。
- 各活動は、消毒等のため、これまでよりも活動時間が短くなります。それを考慮しての活動プログラム作成にご協力ください。

6. 食堂利用のお願い

- 手洗いをしてから食堂入口に来てください。
- 団体のスタッフが食堂入口で参加者の両手に消毒スプレーをかけてください。
- 入場時や食堂内で並ぶ場合は1メートル以上の間隔を空けてください。
- 食事を開始するまでは必ずマスクを着用し、食事中はなるべく静かにお願いします。
- 食事後に『自分が触れた場所・物は自分で消毒』にご協力ください。
テーブルの拭き掃除は、並びの2名の内どちらかが行ってください。
- 盛り付けられたトレーを受け取り、指定された席へ着きます。
- ご飯、汁物のみおかわりができます。おかわりの時はマスクを着用し、間隔を空けて並びます。
食堂の職員が用意し、新しい食器で配布されます。
- おかずのおかわりはできません。
- 水などの飲み物は、コップに注いだものを取ります。給茶機は使用できません。
- 片付けは、一人一人で行い、間隔を空けて移動しながら、食器ごとに置いていきます。
- 食事の時間は30分程度となります。

7. 体調不良者が出た場合のお願い

- 体調不良^{*2}の方が出た場合は直ちに事務所に連絡してください。その際に、行動履歴の確認をさせていただきます。
- 体調不良^{*2}の方が出た場合は、他の同室の宿泊者を他の部屋に移動させてください。移動先の部屋は、当施設から指定させていただきます。
- 体調不良^{*2}の方が出た場合は、原則として、対象者に速やかに退所していただきますのでご協力ください。

8. その他のお願い

- 退所後2週間以内に利用者の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への感染が判明した場合は、すみやかに関係機関へ連絡し、当施設へも連絡をお願いします。
- 代表者は、以上の項目を利用者全員に周知してください。
- 代表者は、入所日の朝、参加者全員の体調確認^{*1}を行い、利用者名簿に「○月○日体調確認済(責任者のサイン)」の記載をして提出してください。（欠席者は名前を二重線で消してください）

【下見についてのお願い】

【利用者共通のお願い】をご確認ください。それ以外のお願いは以下になります。

- 当面の間、密を防ぐために午前2団体、午後2団体の対応とさせていただきます。
事前に時間予約をお願いします。直接お越しの場合は、下見をお受けできません。
- なるべく少ない人数でお越しいただき、下見受付表にご記入ください。
- 当日検温を行い、体調不良等の場合は、来所をご遠慮ください。

- ウォークラリーの下見については、自転車の貸出を中止します。徒歩での下見をお願いします。

【日帰り利用についてのお願い】

【利用者共通のお願い】をご確認ください。それ以外のお願いは以下になります。

- 利用者名簿と利用人数表の提出をお願いします。
- 貸出物品は、使用後に消毒を行っていますが、『自分が触れた場所・物は自分で消毒』にご協力ください。

【宿泊利用についてのお願い】

【利用者共通のお願い】をご確認ください。それ以外のお願いは以下になります。

- 食事や入浴の時間について、可能な限り混雑しないよう調整をいたします。それに伴い、活動時間の短縮をお願いすることもありますのでご了承ください。
- 貸出物品は、使用後に消毒を行っていますが、『自分が触れた場所・物は自分で消毒』にご協力ください。
- 体温計は検温の時間短縮のため、なるべく多くご持参ください。
*体温計の貸出は行っていません。
- 入所直前（バスの中など）、就寝前、起床後の体調確認^{*1}と記録をお願いします。
- 各自、手を拭くハンカチ・タオルなどと、うがい用コップ、手指消毒薬は必ずご持参ください。
- 各宿泊室は清掃時に『自分が触れた場所・物は自分で消毒』にご協力ください
- 退所点検時には、職員が伺うまで部屋の窓を開けておいてください。

【入浴時におけるお願い】

- 団体ごとの完全入替となります。時間を守っていただくようお願いします。
- 一度に入浴できる人数は、大浴室（最大26名）、小浴室（最大11名）を1回（20分）とし、入れ替えて入浴してください。バスマットはお渡しします。
- シャワーは、間を一つ空けてご使用ください。
- 団体引率者の時間につきましては、ご相談ください。

【各活動についてのお願い】

- 大鍋については、しばらくの間休止といたします。再開時にはホームページ等でお知らせします。
野外炊事につきましては、8月中旬より試験的に行い、9月から再開とします。なお、密を避けるため、当面の間1班6名以下とし、最大12班まで計72名までとします。
- 当面の間、飾り炭、大なべは休止といたします。
- 別紙「新しい生活様式に準じた活動プログラムについて ver.2」をご覧ください。

【清掃方法についてのお願い】

- 清掃箇所はしばらくの間、宿泊室（部屋）のみとし、コロコロを使った清掃と、持参をした消毒液等を使った拭き消毒をお願いいたします。
- 寝具のたたみについては、畳まずに広げた状態でこちらから貸し出す消毒液を噴霧してください。（ベッドマット・毛布両面・まくら両面）

【リネンの配布・返却方法のお願い】

- リネンについては、代表者がリネン室から宿泊場所の近くまで運び配布をお願いいたします。（リネン室の混雑防止のため）また、返却時は宿泊場所の近くで黄色い袋に回収し、代表者がリネン室まで運んでください。（運ぶための台車は貸し出します）